広報いながわ

編集・発行
猪名川町役場
TEL（中谷）1・31
印刷　河西喜昇堂印刷所

10月末の人口と世帯
人口 6,845人　男 3,379人　女 3,466人
（前月より3人増）
1,406 世帯
（前月より2世帯減）

衆議院議員総選挙終る

投票率八三・六五%に

向う四年間の任期をもつ新しい衆議院議員四六七人を選出する第三十回衆議院議員の総選挙の投票は、最高裁判所裁判官九人の国民審査の投票と同時に十一月二十一日一せいに行なわれました。

町の選挙は、九つの投票所に分かれて行なわれ、投票時間は特例法による午前七時から午後八時までの間。

この日平日のためか出足が思かったようでしたが、快晴に恵まれたのと、地元から候補者も出ているせいもあって次第に盛り上り最後には、県並均六六・二四%を上回る投票率八三・六五%を記録しました。

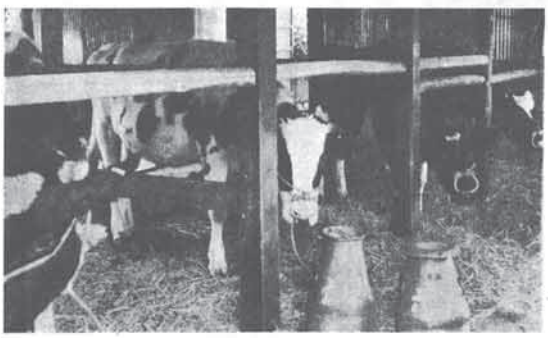
開票は同日午後九時半から役場会議室で行なわれました。開票は町だけの即日開票は当町だけの、つめかけた報道陣のフラッシュの光の中でしんちょうに進められ、同日十一時四十二分には、今回の一開票を終りました。その結果は次の通りです。

六八	山下　栄二	一九五四	富田　健治
七三	堀　昌雄	二一四	原　健三郎
一六	永田　亮一	二三三	山口丈太郎
		二五	須佐美八蔵
		三	吉井　中山

最高裁裁判官　国民審査

入江　俊郎	×	115	2,327
斉藤　朔郎	×	110	2,333
長部　謹吾	×	109	2,334
山田作之助	×	109	2,334
城戸　芳彦	×	91	2,352
石田　和外	×	92	2,351
横田　正俊	×	89	2,354
草鹿浅之助	×	83	2,360
五鬼上堅磐	×	81	2,362

×印は免職を可とするもの。無印は免職を否とするもの。



搾乳を終えた乳牛（鎌倉の牛舎で）

牛乳出荷始まる

猪名川町北部

△道ばたの草、軒端のひさしに真白な初冬の霜。さむさむとした村の夜明けに、牛舎の灯があかい。六時ちょっと過ぎ、車の警笛の静けさを破ると、牛が鳴いてモーッとはねた。乳牛を飼う農家の人が小走りに車のそばに集まってくる。納屋から……、牛舎から……。大きな牛乳の入った缶をさげて……。このところ毎朝見られる牛乳の集荷風景である。

△杉生・鎌倉・清水など町の北部で乳牛の育成を始めたのは三年前のこと。酪農を志す人七人は談合、尼崎から乳牛約四十頭を入れた。山を開墾し、牧草の種子をまいた。辛酸三年。今その努力が実を結び、一日乳量七千キロほどの出荷が続いている。

△紫合、下阿古谷など町の南部では、一日の集荷量二百キロ強。集乳は北部の牛乳も併せ、豊田乳業が毎朝、町内を一巡する。猪名川の豊富な水、良質の牧草はあらゆる酪農家畜に勝り、乳量は日ごとに増えるという。

△午前七時、荷は積み終った。トラックは動き出す。牛乳缶をつんだ車は、次第に遠ざかり、重なる山なみの彼方に消えた。北部の牛乳の出荷が始まり、町の酪農経営が軌道にのった。それは、町産業の新しい成長部門として、これから大きくクローズアップされることだろう。

町民の切実な訴え続く

知事を囲む懇談会

「県政に率直な県民の声を反映して、よりよき民主的な県政を推進しよう」と県では、十一月二十八日、午前十時から北田原の東光寺で、知事を囲む懇談会を開きました。これは二十九日、尼崎で開かれた阪神地区「一日県庁」の関連行事で、知事に訴える町民の声は切実なものばかり。金井知事をはじめ細井企画、池原民生、斉藤広報、片岡土木らの各部長の県側関係者は、その一つ一つに熱心に耳をかたむけ、懇切な答弁を返されていました。

会場には、町側から町議、区長、農会長、婦人、教育、老人、遺族ら代表約二百人が出席、水越町長の司会で始まりました。

質問は①川西・篠山線などの県道改修②猪名川ダムが可能となった場合の水没地域の補償と架橋、道路新設③川西高校猪名川分校の全日制昇格への支援④ガンの住民検診実施⑤杉生新田地内（山ヒ）にある無灯火線路へ電灯をつけて欲しい⑥猪名川自然公園の育成対策⑦出張所の今後の方針など十八件で土木、民生、教育産業など多方面にわたり、要望や県の方針打診などがありました。

これに対し知事および担当各部長らは「可能な問題は早急に実施するよう努力する。とくにこの地の県道は重要幹線だけに努力したい。ダムの建設は、国の仕事であってはあっせんの立場にある。御意の結果、建設が決定すれば具体的に補償などにつきあっ旋したい。住民の犠牲は極力さけるべきだ。老人の検診については新年度から充実したいと考えている。無灯火地区の解消については地元の人たちとも話し合い善処したい。自然公園の開発は慎重を検討し、地元の利益となるよう計画したい」などと答弁があり、約一時間半熱心に話し合いが続きました。

また同時に行なわれた農林相談には、農産物の計画栽培指導、青果物直販所の設置、生産価格の安定など十五項目の相談がありました。

投票所別投票率

第1投票所（阿古谷小学校）	79.63%
第2投票所（紫合公会堂）	81.10%
第3投票所（猪名川小学校）	92.34%
第4投票所（広根公会堂）	86.17%
第5投票所（槻並公会堂）	81.60%
第6投票所（楊津小学校）	80.76%
第7投票所（母子センター）	80.77%
第8投票所（大島小学校）	83.53%
第9投票所（柏原分校）	84.43%
計	

年末謝恩の大売り出し

猪名川町商工会では、十二月一日から三十一日までの間、年末謝恩の大売出し（加盟四十）を始めています。

この期間中、町内の大売り出し加盟店で、現金百円でお買い上げごとに補助券一枚を出し、二百枚で懸賞にご招待、それ未満にはそれ相当の粗品を進呈するとなっています。

この補助券は、商工会が発行するもので、町内の大売り出し加盟店（提灯を軒先にぶらさけています）のものならどこでも共通です。この期間を過ぎてから差し出すと大そうご迷惑がかかりますから、これをご入場の場合、当然、船遊料金が請求されることになります。

規定点数をこえればかかる

共済加入牛の診療費

「牛が悪くて獣医さんにみてもらったら診療費をとられた。共済に加入しているからいらない筈なのに。」という質問をよくうけますが、これは規定点数の船遊ですみなさんが、お医者さんにかかった場合を考えてみて下さい。医者は薬代金、往診料、技術料等を計算し、それぞれ定った金額（点数）を出し、保険組合に請求して金をうけとります。

牛の共済も、これと同じような計算方法で診療費が出されます。それは町役場を通じ、県共済連へ請求し、指定の診療機関へ払われます。この診療費は、加入されている共済金額を規定としますからこれをこえた場合、当然、船遊料金が請求されることになります。

ここで大切なことは、牛によって加入している共済金額が違うので医療費の払える範囲が違ってくるということです。

高額加入の牛ほど医療費の支払い規定額も高いわけで、ひいきばその逆になります。このことからも共済金は、高額加入された方が、あらゆる事故に備えて慎重の計画のようです。

恵まれない人のために
みんなの善意を
寄せあいましょう

△んなで明るいお正月を迎えようという、歳たすけあい運動の一日から全国的に始まっています。

町では、この一日から十二日までの間、町内のみなさんから義援金、白米、日用品などの持寄り寄りの受付を行ないます。婦人会の方々は、その地区ごとに各戸に寄びかけこの運動のとりまとめをしていただきます。

社協、民生、婦人会代表は、有線放送、広報車で、この趣旨徹底を呼びかけます。

みんなの暖かい善意のつのりは、まもなく配分委員会を通じ、町内の保護家庭、施設などへとどけられることになります。

年末、恵まれない人のために、みんなの善意を寄せあいましょうみんなが明るいお正月を迎えられるよう、あなたの愛の持ち寄りをお待ちしてをります。（住民課）

町の行事（12月）

2日　乳児相談（母子センター）
3・6日　衛大登録、予防注射
5日　三才児検診事後指導
7日　心配ごと相談（北）
9日　母親学級
10日　料理講習会（南田原）
12・13日　結核管理検診家族検診
16日　乳児相談（南）、幼児教育婦人学級
18日　心配ごと相談（北）
中旬　ジフテリヤ、百日咳予防注射、民生委員会、農会長会
23日　町議会、下旬学校集団検便

年賀郵便特別取り扱い期間

（12月15日～12月28日）

年賀郵便の特別扱いは、十二月十五日から二十八日までの間ですこの期間を過ぎてから差し出すと大そうご迷惑がかかるということ。

年賀はがき以外の私製はがきを使って年賀状を出すときは、表面の見やすいところへ必ず「通ごとに「年賀」と朱記すること。

この表示がないと一般の郵便物として処理されてしまい、年内に配達されるおそれがあります。

なお郵政省では「年末はたくさんの郵便物が出回り、郵便局内の処理はもちろん、輸送の面でもいろいろと困難が生じる。小包郵便物が年内に届くためには、十二月十五日までに、年賀状が元日に届くためには、十二月二十二日までに出していただきたい。」と利用者の協力を呼びかけています。

商工会だより

―経営合理化は企業診断で―

猪名川町商工会では、町内商工業者の経営合理化に大きな役割りを果たす企業診断を実施しています。

これは昨年十月商工会発足と同時に商工業者の企業合理化対策の一つとして取り上げられたもので、現在ではあらゆる商工業を対象として、その要望に応じ、無料でサービスしています

企業診断とは、経営、経理、技術などの専門家を依頼して、その企業の経営状態について生産、販売、購売、財務、労務などの各方面にわたって欠陥を究明し、合理化するための方法を勧告、指導するものです。診断を進める場合には、次の種類に分けられます。

▽個別診断……工場、商店、鉱山診断
▽集団診断……産地、系列、組合、商店街、広域商業診断
▽近代化促進診断……設備近代化資金、工場等集団化資金、卸し商業集団化資金

寒い冬が厳け足でやってきました。

各地から雪のたよりもしきりです。北の国では吹雪が、南の国では木枯らしが、施設の窓に吹きつけています。業者、孤児院などの施設でくらす人、生活に困る家庭は、全国で数知れず。気の毒な人達に暖かい手をさしのべて、みんなで明るい新年を迎えましょう。

広報いながわ　昭和38年2月5日　発行
編集・発行　猪名川町役場
TEL（中谷）1・31
印刷　河西喜昇堂印刷所

家庭

朝晩の冷えこみがひどくなりました。一年のしめくくりと新年の準備が重なるので、どこの家庭も忙しくなりますから、外出する用事はなるべく中旬ごろまでにすませておきましょう。小児、年寄衣の発送も早目になさって下さい。

☆……

うす着の習慣をつけよう

……☆

寒くなると、つい厚着をしがちになります。特に子供さんにたくさん着せすぎるようですが、健康及しました。その障害は、安全なのためにはできるだけうす着の習慣をつけさせたほうがよいのです。厚着をしすぎることがよくないというのは、体温の放散が不足してよりにしましょう。石油ストーブそのものの取扱いの注意も大切ですが、燃料としての灯油の保管また、あまりからだを守りすぎると、暑さや寒さに順応する力が弱くなり、病気に対する抵抗力も弱くなってしまうので。男女とも鍛練によって順応能力を強くすることができるのですから、小さい

うちから慣れさせておきましょうとどのくらい着ればよいかということは、個人差や土地柄や、気候等の関係があるので一概にはいえませんが、自宅に立つ時や、暖房のないヘヤや戸外に出る時は、上に羽織るものでこまめに調節するようにすればかぜもひきません。

☆……

燃料の保管にご注意

……☆

最近は石油ストーブが非常に普及になります。特に子供さんにたいへんな人気があります。

（ほくたちはうす着でも平気、はねまわるので寒くない

ドラムカン（二百リットル）
石油カン（十八リットル）
また、まわりに二メートル以上の空地が必要であるとか、防火用のヘイを作るとかの制約もありますが、灯油はガソリンと比べれば危険度が少ないのですが、取り扱いには十分注意して下さい。

◉給油する時は、必ず火を消してから。

◉灯油の保管容器のフタは完全にしめ、油がもらないようにする。

◉火の気のあり所には置かない。万一ヘヤの中に置く場合には必ずストーブから離す。

◉直射日光を避ける。

◉床下に置く場合は、容器にややゴミがはいらないようにする。もしはいると不完全燃焼をおこす。

◉ストーブに給油する時は、なるべくポンプを使い、終ったらはずしておく。最近は、補給タンクが出回っているがこれなら手もよごれないし便利である。

☆……

野菜を豊富にとろう

……☆

十二月には旬が出回っているでしょうか。

お魚ならさんま、かます、さばいわし、わらさ、はぜ、ちなど、はまぐり、あさり、かき、なだ、くわい、ほうれん草、白菜、かき、みかん、ゆず、だいだいとけっこう種類があります。こんな豊富な材料をたっぷり用意して、寒い日などは、ほかほか暖かいナベ料理をたのしみましょう。和風、洋風、中華風というような趣向をかえたナベをくふうしてください。

花卉園芸

夏、秋菊の栽培

秋の花の王座は、何といってもまず菊の花であろうと思います。

文化の日などには、ちょうど菊が満開で、私たちが子供の時には、明治節（文化の日）の式典には必ず菊の香が高く鼻をついたものです。

しかし、近頃では、菊も秋の菊だけでなくなり、品種改良また栽培技術の進歩などで、四季を通じて菊の花は、市場をにぎわしています。その栽培形態は秋菊、夏菊（五～六月咲）夏菊の促成（二～四月咲）七～八月咲休山開冷蔵地帯、寒菊・促成菊

菊というように分かれていますこのうちでも、珍花、名花というと、鉢植などで珍重されるのは、やはり秋菊に多い

菊が比較的に栽培しよう頃えば、

夏菊の苗か、秋菊をねらうのが良いと思います。

秋菊は四月下旬から、五月中旬にかけて挿芽をして育てますが、夏菊（五～六月咲）は、秋は露地で栽培されるのが普通です。

猪名川町において、これからの栽培について、

今年の酒米品評会と畜産共進会は、十二月六、十九日の二日間、場神小学校でひらかれました。

この共進会はこれで八回目、会を重ねるにしたがい一般の関心もたかまり、今年は出品点数約二〇〇点を数える盛況。従来の和牛共進会が畜産共進会と名が変ったことが今年の特色で、新たに設けられた乳牛、鶏卵の部が参観者の注目を浴びていました。

審査講評によれば酒米の部は、「今年は九月中旬の冷害など天候不良が続き、作柄が悪かったにもかかわらず出品物の品質は良かったまぐり、あさり、かき、なだ。酒米の醸造は、まだまだ増えるうだ。今後は醸造が順調（順当いちに弱いという点に留意し、薬剤散布の効行など栽培管理になお一層のご精進を願いたい」（鶏卵の部は、「出品は、鶏種の統一されたものが、見やすいわけで、大きいものが必ずしもよいとは限らないと評価されて、味の面調を入、共に学

雨のため渡り廊下につながれた和牛

酒米品評会と畜産共進会

管理、飼料に注意されたい。」乳牛の部は、「頭数の少ないのは町が各農家の発展的段階にあるのでやむを得ない。やや発育の悪い牛が見られ、成牛は、搾乳量の過剰育成に重点が置かれた為と思った酪農は、熱意、自給飼料（牧草）と、乳牛の見わけ方のご一服則であることに留意、飼料、管理にご精励のほどを。」

入賞は次の通りでそれぞれ表彰されました。

なお今年の六月に行われました「いちごの共進会」八月の「夏蔬菜の共進会」の入賞者も併せて表彰されました。

◎酒米品評会

知事賞　家門　一郎（梶原）
農業改善事務所長賞　川端治（柴合）
酒米品評会長賞　津支部長賞（猪渕）
辰己実（猪渕）
特等　下神章治（猪渕）
一等　東山松次（笹尾）
中島和三郎（梶並）
大山茂雄（笹尾）
二等　田中忠治（梶並）
太平（上阿古谷）
上殿清（下阿古谷）

◎畜産共進会

乳牛の部
一等　村田義治（柴合）
畜連会長賞
森田清治（柴合）
二等　川西長太郎（末津下）
特別賞　中才四郎（万善）
川西農業改良普及所長賞
長崎英太郎（原）
特等　今仲正雄（柏梨田）
一等　小久保重作（清水）

和牛の部
特等　平尾福松（柏原）知事賞
一等　田家貞雄（広見）
県共済連会長賞
西田正弘（肝川）
仲西利一（清水）
大島市太郎（梶並）
仁部良太郎（上阿古谷）
小北一夫（柏原）
前中亀蔵（柏原）
前田正一（肝川）
井内愛之助（梶並）
南良之助（末間生）
川上利一（姿組）
福田正雄（北田原）
仲上栄吉（原）
中西治夫（清水）

優良乳幼児の表彰

この酒米、畜産共進会の入賞者表彰に続いて、優良乳幼児と子児の表彰が行なわれました。これは、去る九月九、十日の両日行なわれた乳幼児一斉検診の結果、町や伊丹保健所の綿密審査によって選ばれたもので、町から賞状と記念品、伊丹保健所から副賞が送られました。

乳幼児　ところ　父母
忠夫　まさえ
桝川秀子　栗谷

二等　肥田三千三（末津）
川上利一（姿組）
中野三千三（末津）

ちづ子さんに激励集まる

不治な境遇にもくじけず、家計習に励んできました。このため全てを犠牲にして勉学を続ける一少女が表彰され、各方面から激励が寄せられています。

中谷中学三年生の平塚ちづ子さん（十五才）北出原は、幼い時母を失い、最近には父に死に別れるという逆境にありながら、よく家計をたて、味の面調を入、共に学

それから二日後の十一月十日、二十八、九才サラリーマン風の青年がちづ子さん宅を訪れ「私も幼い時、あなたと同じような境遇でした。新聞を読んであなたの立場に同情し、感心しています。」と激励の言葉を述べ金一封を渡し名もつげず立ち去ったとのことです。

その他四方の山本広伸さん（19才）その他からも激励の手紙が続々と寄せられています。

秋蔬菜の品評会

柏原婦人会

十月二十七日、柏原婦人会秋蔬菜品評会。朝九時過ぎ分校につく。この審査は今年三回目。会場には、既に出品物が整然と並べられ、みずみずしい青さが眼に快い。

この品評会は、柏原婦人会秋蔬菜品評会。各三点づつ品評会に出品する。それは、会終了後競売され、種子代、品評会運営費にあてる仕組みという。

出品点数は一七〇点。一つ一つ良品揃いで優劣がつけがたい。とくに、にんじんが良いのに驚く。去年と格段の差。にんじん栽培は、この地でたかな難しいとのことだが、ここまでつくれるのは、やはり栽培技術の向上だろう。白菜もよいの多い。大きさよりも結球がしっかりしているものを重点に選ぶ。大根が去年より質が落ちているようで気になる。これは、商品価値を主として選んだうもり。ホーレン草、葱、レタなどその他の審査を終えたのは正午過ぎだった。結局白菜の一等（奥谷初子さん）を今年から新しく設けられた町長賞にきめる。この会も会員の栽培技術も上ったことだし、もう家用菜園から、経済栽培として成立つものに手をつけられてもよい頃と感じたことだ。

昼食後、すぐ表彰式。今年から始める夏菊の伏せこみを急いでもらわねばならぬ。森田さん、奥西さんたくさんを見てまわって、とんぼ返りでまた帰宅。

審査報告と夏菊栽培の概要説明をするために。

農業改良普及員
（藤原　孝明）

普及員の日誌から

婦人会苦心の年中行事の一つ。春、会員に自家伝秋蔬菜の種子を無料で配布する。夏、会員はそれを自宅の畑にまき、丹精する。秋、もらった種子の品種から

シシ子ちゃんに花むこ

仲よく餌を待つ猪と豚

△組分校のマスコット猪のシシ子ちゃんは今年二子。去年の五月柏原中班の補給種に生けどられ、同校に寄贈されてからもう一年半たちました分校のよい子たちから可愛がられ、時には猪までもらってまるまる肥っています。このシシ子ちゃんが、この程結婚式を挙げ、部落の話題となっています。

△というのも相手は体重百キロに近い豚首君。同地区の小北一太郎さんの仲介で、能勢町宿野の福井武夫さんがシシ子ちゃんの花婿にと寄贈されたもの。阪神パークのレオポンの仲立をはって、猪と豚とをかけあわせ、そのあいのこをつくろうという試み。

△最初は思わぬ花嫁の亡来で驚いたシシ子ちゃん、外敵侵入とばかり突っかかったり、かみついたりで、花婿どのと説諭するまで二三日かかる始末。が、ようやくなれ始めたこの頃では、よい子たちがくれる好物の芋など、仲よくわけあって八つついているとのこと。既報の芳をとった福田先生らの仲人さんたちも一安心で、後はシシ子ちゃんの出産を待つばかりだとか。

慶弔

（10月受付）

◎おくやみ（死亡）

地区	なまえ	とき	年令
木津下	上山シズ子	10・21	39
清水	福井松治	10・22	75
南田原	村山貞治郎	10・25	84
清水	湯浅とみ	10・26	82

◎おめでた

地区	なまえ	とき	保護者
万善	中元二郎	9・19	進
梶並	飯田昇	9・22	愛之助
原	上田秀次	9・23	政美
梶並	中嶋明美	10・1	正夫
北野	井ノ上真文	10・2	俊夫
原	常盤節子	10・4	勲

◎およろこび（出生）

今年の年末警戒は、一千五百から三千一日までの間で、時間は午後八時から午前四時まで、また出初式は一月五日、明九時から行なわれることになっています。

年末警戒と出初式

商工業者の皆様へ

年末の事業資金は
政府機関の国民金融公庫へ

お早めにご相談下さい。

融資額は
個人　100万円まで
法人　200万円まで
利息は
低利年9分（月利7厘5毛　日歩2銭4厘6毛）
返済期間は
運転資金、設備資金とも長期月賦
なお恩給担保で20万円以内のご融資も致します。

町役場内　商工会